

令和6年9月26日

教 育 委 員 会 定 例 会

1 開 会

2 報 告

報告第9号 教育委員会8月定例会の会議録について

3 その他

- (1) 令和6年第3回市議会定例会について
- (2) 令和7年度日立市立幼稚園等の園児募集について

4 次回の教育委員会の日程について

令和6年10月24日（木） 午後1時30分から
日立市役所 304・305号会議室

5 閉 会

教育委員会 8 月定例会の会議録について

教育委員会 8 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 6 年 9 月 2 6 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会
教 育 長 折 笠 修 平

教育委員会会議録（8月定例会）

日 時

令和6年8月29日（木）
午後2時30分から午後3時17分まで

場 所

日立市役所 304・305号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	朝日 華子
委 員	上村 由美
委 員	小野 智久

委員以外の出席者

教育部長	宮内 雅弘
理事	窪田 康德
総務課長	作山 直弘
総務課課長	高橋美奈子
学校施設課長	高瀬 稔
学務課長	北見 裕
学務課課長	富岡 道雄
学校再編課長	酒地 康彦
学校再編課課長	鈴木 康世
生涯学習課副参事（兼）係長	小林 克敏
スポーツ振興課長	玉置 伸一
スポーツ振興課課長	市原 慎也
指導課長	青木 房子
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長	鈴木 弘嗣
郷土博物館長	島崎 信彦
北部学校給食共同調理場長	根田 容子
教育研究所長	諸橋 正和
総務課課長補佐（兼）庶務係長	塙 智光
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	西野 晃平
総務課係長	澤田 貴子
総務課主事	上遠野 宰

議 事

報 告

報告第 8 号 教育委員会 7 月定例会の会議録について

議 案

議案第 37 号 令和 6 年度教育委員会 9 月補正予算の提案について

議案第 38 号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の作成について

議案第 39 号 専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

その他

- (1) 桐生市臨海子ども会及び桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会の実施結果について
- (2) 日立市二十歳の祝いの実施について

会議の概要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会 8 月定例会を開会します。

 本日は、傍聴希望者が 4 名おります。
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

2 報 告

報 告 第 8 号 教育委員会 7 月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第 8 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 3 7 号 令和 6 年度教育委員会 9 月補正予算の提案について

教 育 長 続いて、議事に移ります。
議案第 3 7 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 令和 6 年度教育委員会 9 月補正予算について、提案するもので
す。

 9 月補正予算額です。歳入につきましては、補正額 3 8 万 7 千円
を増額し、補正後の額を 2 2 億 3, 8 1 9 万 8 千円とするもので
す。

 歳出につきましては、補正額 8 8 9 万 4 千円を増額し、補正後の
額を 8 5 億 3, 8 5 6 万 7 千円とするものです。

 次に、補正内容について御説明いたします。

 No 1、事業名等、市税等過誤納還付金 8 1 6 万 5 千円の増額で
す。国庫補助事業である「子ども・子育て支援交付金」及び「保育
対策総合支援事業費補助金」について、令和 5 年度の放課後児童ク
ラブ分の精算に伴う超過交付金の返還に要する経費です。当該交
付金等については、当初 1 億 1, 8 8 7 万 3 千円の交付を受けてお
りましたが、令和 5 年度分の確定額が 1 億 3 7 0 万 8 千円となり、

差額を返還するものです。

No2、教育振興経費は、子どもたちの教育のために活用することを目的に、市民から頂いた寄附金5万円を、未来をひらく子ども教育基金に積み立てるための補正となります。

No3、関連歳入として、大みか小創立30周年記念事業タイムカプセル実行委員会様から頂きました寄附金5万円を計上しております。

No4、教育相談事業費は、不登校、学習支援のための少人数指導教員に係る人件費67万9千円を増額するものです。

No5、関連歳入として、財源となる県支出金33万7千円を計上するものです。

委員 No4、会計年度任用職員（少人数指導教員）は、何名分なのか、また、どの学校に配置されるのか教えていただきたいです

教育研究所長 少人数指導教員は1名で、場所は大久保中学校です。

教育長 それでは、議案第37号について、可決することによろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第37号については、原案可決と決しました。

議案第38号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の作成について

教育長 次に、議案第38号について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書を議会に提出、公表するため、作成するものです。

点検及び評価の概要のうち、星、小野瀬、福地委員の3人の点検評価委員からの外部評価について御説明いたします。

なお、御意見を頂くに当たりましては、事務局からの内部評価の説明及び点検評価委員と教育長との意見交換を経ております。

まず、「確かな学力の育成」です。点検評価委員から、情報活用能力の育成について、「ICT支援員による業務支援により、学校の負担軽減につながったことを評価したい。ICT活用実績として、9割の学級で週3回以上活用されているとのことなので、学

校、先生方にICT教育が浸透してきているのではないかと感じている。さらなる普及を進めてほしい」との御意見を頂きました。

また、「英語教育の充実」については、「令和4、5年度のハワイの大学への教員派遣や外国語指導助手の全校配置など、様々な取組によって、英語学習への興味・関心を大いに高めることができたと考えている」などの御意見を頂きました。

「教育環境の向上」では、学習環境の整備・充実について、「学校再編については、地域コミュニティから消極的な意見もあり、進めていくのが難しいというところもあると認識している。しかし、複数クラスがあり、部活動もある程度できる環境を作ることは、子どもたちのことを考えると必要だと思う」との御意見を頂きました。

また、教職員の働き方改革について、「休日の部活動地域移行については、地元少年団頼みだと厳しいと感じている。少年団の管理者や少年団の置かれた環境により、かなり温度差があるように思われる。部活動指導員、地域エキスパートの活用は評価できるが、さらなる外部人材の掘り起こしを期待する。スピード感を持って実行していくことが、子どもたちの部活の質の向上、教師の負担軽減、保護者の不安解消につながると思う」などの御意見を頂きました。

「放課後や休日の活動環境の充実」では、放課後児童対策の推進について、「児童クラブを開設している全ての学校が、放課後子ども教室を実施する体制となったことは素晴らしいと思う」との評価を、また、子どもの地域活動への参加推進について、「ひたちっ子わくわくイングリッシュ等のような本市の特色ある取組によって、子どもたちの英語への興味・関心や食育の推進を図れたことは素晴らしいことであり、関係各位の御尽力に対して大いに敬意を表するものである」との評価を頂きました。

「文化財の活用」では、「文化財回廊コースウォーキングの実施や日立風流物収蔵施設の計画など、積極的に文化財保存、活用に向き合っていると思う。今後も文化財を広く多くの方に知っていただけるように、多方面に考えていただきたい。また、インフルエンサーの活用も検討していただくとともに、各イベントの参加者や施設来場者の満足度、改善点やニーズ調査も行い、それを基により良い活動にしてほしい」といった御意見を頂きました。

「スポーツの振興」では、「フルマラソンは全国的にも人気があり、日立市の場合、バイパスを走ることができる非常に魅力的なコースだと感じている。各所連携、一丸となって、日立の食、特産品、観光、宿泊、広報と横のつながりを作っていくことが、フルマラソンという事業のパフォーマンスを高め、まちの活性化に寄与すると思う。日立の魅力存分に味わうことのできるイベントにしてほしい」などの御意見を頂きました。

「未来を拓く力を育む学校教育」では、教育環境の充実と保護者の教育費負担軽減に関する取組について、「電子黒板を有効に活用できるように、有効な活用事例の共有など教師の研修も合わせてお願いしたい」、また、「学校給食費の無償化は、保護者にとって大変助かる施策で感謝している」などの評価を頂きました。

「生きがいや喜びを見出す生涯学習」では、キャリア教育の推進について、「職業探検少年団などの活動を通して、将来的に日立市で活動していく子どもの育成にも取り組む必要があるのではないか。一度、市外に出た子どもにも戻りたいと思わせるキャリア教育が必要である」などの御意見を頂きました。

「健康と活力を生み出すスポーツ」では、池の川さくらアリーナの活用推進について、「Bリーグ、Vリーグの誘致は子どもたち、広く市民にプロスポーツを知ってもらう良い機会になると思う。引き続き、多様なスポーツ大会の誘致をお願いしたい。その反面、市民が使用できなくなるという事象も把握されているので、より良い運営方法を、他の自治体の活用事例なども参考にしながら改善していただきたい」などの御意見を頂きました。

続きまして、報告書全体に対する御意見です。

まず、星委員の御意見です。

「今年度に全ての学校の普通教室に電子黒板の設置が完了し、より一層ICT活用の推進が図れたことは素晴らしい。また、教員の指導力を高めるために海外大学への派遣や他県での宿泊研修などを進める一方で、外国語指導助手の全校配置や通訳ボランティアによる外国人児童生徒への支援等々、確かな学力を育成するために、様々な視点から取り組んでいることは大いに評価できる」、また、「教育とは、一人一人の子どもに寄り添ったものという大原則は変わらない。若い先生が、教師を目指した原点を常に自覚する日立市の学校であってほしいと願う」との御意見をいただきました。

次に、小野瀬委員です。

「確かな学力の育成では、基礎・基本の定着が施策の目標となっているが、よく分かる割合が減少している。これから対面授業の長所を活かし、一人一人の理解度や特性を見極め、個に応じた指導を期待する」、また、「「ひたちらしさ」を活かした取組では、ランドセル配布だけではなく、日立理科クラブ等市内の各種団体の支援、未来パスポートの配布、さらにキャリア教育でもある職業探検少年団などの活動を通して、将来日立市で活躍してくれる子どもたちの育成にも結びつくことを期待する。また、ひたち生き生き百年塾などの活用を通して、一生涯学び続けられる活動拠点の充実を図ってもらいたいと同時に、特色ある事業が高齢化などを理由に消滅することのないよう継続してほしい」との御意見を頂きました。

最後に、福地委員からは、「教育費負担軽減に関する取組は、学校給食費の無償化は物価高の折、保護者の負担軽減に直結する良策である。ランドセルの無償配布は特筆すべき点で、次年度以降、時代に合わせた色、カタチ、機能が改善されて配布されるのは素晴らしい。学校再編については、難しい問題も多々あると思うが、複数のクラスがあり、部活動もある程度可能な環境は必要だと考える。子どもたちを最優先に考え再編を進めてほしい」、また、「今年開催予定のフルマラソンは、各課連携して取り組んでもらいたいプロジェクトである。子どもたちがボランティア等に関わることにより、事業を自分事として捉えることができ、日立市への誇りにつながると思う」との御意見を頂きました。

今回、点検評価委員から頂きました御意見を踏まえ、今後の事業にフィードバックしながら、引き続き、本市の教育行政の推進に努めていきたいと考えております。

委 員 教育委員会の努力がしっかり評価されていて良いと思います。
日立市に住んでもらうことを考えれば、日立の良さや日立市への誇りを、子どもたちに持ってもらうことが大事だと思いますので、そういった活動を教育につなげてもらえればと思います。

委 員 キャリア教育の推進について、職探ノートを利用されていると思いますが、子どもたちが実際に使ってみた感想と職探ノートの活用は、1回のみなのか、継続して使われているものなのか、教えていただきたいです。
また、「ひたちらしさ」を具体的に教えていただきたいです。

教 育 部 長 職探ノートについてですが、冒頭に自分の目標を掲げています。
また、御家庭のお父様、お母様、御家族の方の協力を求めるようなノートになっています。活動をしましたら、自分の感想を書くということと、家族と話し合う機会に利用していただくというような望みも掲げております。

そして、1年間でノートが自分の活動でいっぱいになったところを、最後にもう一度顧みて、御家族と話し合っ、自分がどれだけパワーアップしたかというようなことを学んでいただけるノートになっております。

実際に、学年の低い子どもたちは、なかなか書けないのですが、高学年の子どもたちに有効に使っていただけていると聞いております。

また、「ひたちらしさ」についてですが、一言で表せるものではなく、日立市の自慢をできたり、日立市ならではのどこにでもあるものに、一工夫を加えたものを「ひたちらしさ」という風に捉えて、この職業探検少年団で言えば、漁業・農業・林業があり、一方で、

「ひたらしさ」のものづくりであったり、報道があるなどの多岐に渡る幅の広い職業を体験できるという「ひたらしさ」が、職業探検少年団で利用していただけているものと考えております。

委員 「ひたらしさ」に関連することですが、大人や子どもに対して、日立市を知ってもらえるような広報活動を重点的にやってもらいたいと思います。

委員 ICT関係で普及が進んでいる話で評価されていましたが、物的なものの普及と並行して、使う側の人間力や道徳力も育成していただければと思います。

また、部活動地域移行がテーマとして取り上げられていましたが、教員のなり手が不足してきていることなどの目的を発信して、父母の意識も変えていくような流れが必要なのではないかと思います。

委員 たくさん子どもたちがいろんなことを経験できるようなことを、学校なりに組み込んでいただきたいと思います。

部活動に関しては、質の高い指導を、いかに保証するのかを考えた方が良くと思います。

目標と目標に至るまでの手段を話し合っ、子どもたちを迎える準備、子どもたちと一緒に活動していく準備を整えると良くと思います。

教育長 それでは、議案第38号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第38号については、原案可決と決しました。

議案第39号 専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

教育長 次に、議案第39号について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 損害賠償の額を定めるに当たり、教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、令和6年8月20日付で専決処分をしたものです。

その内容でございますが、令和6年7月22日午前8時50分頃、日立市末広町の県道の路上において、顧問立会の下で行っていた部活動中に、生徒が打った野球ボールが防球ネットを越え、信

号待ちのため停車していた自動車のフロントガラスに直撃させ、物損を与えたため、この損害に対する賠償の額を22万5,610円と定めたものです。

この度は、誠に申し訳ございませんでした。

委員 今後の防止策について具体的に教えていただきたいです。
また、被害者の被害状況についても伺いたいです。

学務課長 通常の練習では、両サイドに防球ネットがあり、さらに高さ12メートルのバックネットがある状況で練習をしておりますので、普段の状況の練習であれば、防球ネットやバックネットを越えて県道にボールが飛んでしまうという事はあり得ません。

しかしながら、普段は、サッカー部と陸上部と一緒にグラウンドで練習しているところ、今回については、夏季休業に入り、他の部活動がなかったため、ネットから離れて打ったことにより、今回の事故が発生してしまったもので、学務課として学校を訪問しまして、ネットを超えない状況で練習をしていただくよう指導をまいりました。

また、被害状況ですが、フロントガラスにひびが入っただけで、運転手の方に怪我等はありませんでした。

委員 部活動に関する事故に関わらず、教育委員会として安全対策と注意喚起をよろしく願いいたします。

教育長 それでは、議案第39号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第39号については、原案可決と決しました。

4 その他

(1) 桐生市臨海子ども会及び桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会の実施結果について

教育長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、生涯学習課から説明をお願いします。

生涯学習課 第67回桐生市臨海子ども会につきましては、7月27日土曜日から29日月曜日まで、1泊2日の2団編成で開催されました。
参加者は、計332人で、桐生市の子どもたちや育成会会員が、

河原子の海水浴場に滞在し、日立市の海を満喫していただきました。

7月28日の早朝には、河原子学区コミュニティが同学区の児童生徒、地域住民と実施するラジオ体操に参加いたしまして、河原子の方との交流を深めました。

次に、第52回桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会につきましては、8月3日土曜日から4日日曜日までの1泊2日で、本市からは、子ども会リーダーや中学生リーダー、子ども会育成連合会役員など、計37人が参加をいたしました。

主な交流内容といたしましては、桐生市子ども会育成団体連絡協議会の御協力の下、八木節踊りの練習をいたしまして、桐生八木節まつり「子ども大会」に参加いたしました。

また、夜は宿泊先の青少年野外活動センターで交流を図りました。

委 員 桐生市子ども会リーダーズクラブの参加状況と日立市ヤングリーダーズクラブの参加状況について、分かれば教えていただきたいです。

また、去年や一昨年と比較して、桐生市子ども会リーダーズクラブの会員数の変化に対する印象はどうでしょうか。

生涯学習課 今回の日立市ヤングリーダーズクラブの参加者は4人となっております。

桐生市子ども会リーダーズクラブの参加者については、把握していない状況でございます。

また、桐生市子ども会リーダーズクラブの会員数については、僅かながら減っている印象を持っております。

(2) 日立市二十歳の祝いの実施について

教 育 長 次に、その他(2)について、生涯学習課から説明をお願いします。

生涯学習課 趣旨は、二十歳という人生の節目を祝うとともに、人生を切り拓いていく青年たちを励ます機会とする記念式典を実施するもので、実施日は、令和7年1月12日の日曜日でございます。

会場は、日立市池の川さくらアリーナ、対象者は、約1,600人となります。

実施方法といたしましては、会場及び周辺道路の混雑緩和を図るため、前年度同様に2部制で実施するものでございます。

当日の参加見込者数は、例年の出席率から、おおむね8割程度の約1,300人を見込んでおります。

式典の実施体制等につきましては、出身中学校からの推薦と公

募による対象者29人で構成される、日立市二十歳の祝い実行委員会が、記念式典等の企画立案及び運営等を行うものでございます。

実施内容は、記念式典後に記念撮影を行う予定でございますが、当日のアトラクションなど事業の詳細につきましては、9月から開催される実行委員会にて企画検討を行いますので、内容が決まり次第、改めて御説明をいたします。

(6) その他

教 育 長 そのほか、案件はありますか。

郷土博物館長 特別展示「庄屋・関右馬允が向き合った日立の600年」について、御説明いたします。

今回の特別展示につきましては、現在の日立市入四間町において、中世から近現代にいたるまで、約600年の間、指導的な役割を果たした関家の歩みと、入四間・日立地方の歴史をたどり、また、日立鉱山の煙害問題の解決に奔走し、小説「ある町の高い煙突」の主人公のモデルとなった、関家第15代右馬允の活躍とその背景等について展示いたします

開催期間は、9月21日から11月4日までとなります。

会場は、郷土博物館2階特別展示室でございます

主な展示内容といたしましては、関家所蔵の「伊達政宗書状」や、15代右馬允が好んで撮影した茨城県内の巨樹の写真、市内の産業や人々の暮らしの写真などがあります。

美術資料としましては、関家が交流のあった作家の日本画掛け軸などがあります。

関連催事につきましては、展示内容に関連した講座や展示場での解説を、合計3回、博物館で実施いたします。

これらの参加については、事前の申込みが必要となり、9月13日午前9時から郷土博物館へ電話で御連絡を頂くこととなります。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いいたします。

総 務 課 長 令和6年9月26日(木)午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会 8 月定例会を終了いたします。

以 上

(1) 令和6年第3回市議会定例会について

1 会期

令和6年9月5日（木）から9月30日（月）まで【26日間】

2 主な質問及び答弁の概要

(1) 一般質問

豊田 茂 議員（民主クラブ）

○公設児童クラブの利便性向上について

【対象要件の拡充について】

教育部長 公設児童クラブの入所に際しては、父母や祖父母など、対象児童と同一住所に住む保護者の就労、疾病等の理由で、下校時に留守家庭であることを要件のひとつとしている。

しかしながら、保護者の健康状態や家庭の状況は、各家庭によって異なるため、特段の事情がある場合は、その状況に応じて、要件を満たさない場合であっても、弾力的に入所を認めている。

今後も、家族形態の変化や多様化する児童クラブに対するニーズの把握に努め、祖父母の年齢要件や保護者の就労時間等の見直しを適時行っていく。

【一時預かりの拡充について】

教育部長 一時預かりの理由については、様々であり、急病や勤務時間の急な変更など、止むを得ない事情で、既定の日数以上の預かりや、預かり時間の延長が必要な場合には、利用者の実情に寄り添い、個別に判断し、受け入れをしている。

夏休みなどの長期休業期間の一時預かり時間については、保護者等の特段の事情や児童の状況に応じて時間を延長する対応を取っているところ

である。

今後も、公設児童クラブの運営に当たっては、安全で安心して御利用いただけるよう、それぞれの家庭の実情に寄り添いながら、丁寧に取り組んでいく。

○旧中里小学校を活用した地域の活性化について

教育部長 旧中里小学校については、現在、農産物加工販売施設や間伐材保管施設などの活用の可能性を、庁内で検討しているところである。

今後は、市の事業での活用とともに、民間事業者を含めたニーズについても幅広く把握していくなど、地域の皆様の声を伺いながら、中里地区の振興に有効な活用策を検討する必要があると考えている。

引き続き、学校跡地活用検討委員会において、総合的に検討を進めていく。

篠田 砂江子 議員（公明党）

○公立小中学校体育館へのエアコン設置について

【学校体育館へのエアコン設置の実施設計の成果について】

教育部長 停電時においても使用できるガスヒートポンプ方式が、多額の費用を要する受変電設備の改修を行う必要がなく、既存の体育館への整備方法の一つとして有効であり、検討できることを把握している。また、小学校において平均的な床面積の約 900 m²、同様に中学校は約 1,400 m²程度の体育館の施設規模に応じた標準的な工期、概算事業費など、それぞれ基礎資料を得ることができたところである。

今回の実施設計の成果を基に、有利な財源の確保について検討していく。

【夏季の公設児童クラブ等における学校体育館利用の状況について】

教育部長 本年度の夏季休業期間では、公設児童クラブを開設している小学校 23 校のうち、13校で延べ54回利用した。

体育館の利用に当たっては、今年度設置したスポットクーラーや大型扇風機を使用するとともに、気温や湿度に十分注意しながら、こまめな休憩や水分をとるなどの対応をしながら活動した。

さらに、校内でエアコンを設置している多目的室やランチルーム等を利用し、多様な活動を行った。

【学校施設環境改善交付金を活用したエアコン設置について】

教育部長 学校施設環境改善交付金を2分の1の補助率で活用するためには、令和5年度に行ったエアコン設置の実施設計の成果に加えて、既存の体育館の屋根や壁などの断熱性を確保する工事を行うことが求められている。

このため、事業規模の拡大や工期の長期化などが課題となるほか、文部科学省が示す補助対象経費に対し、実際の工事費が大きく上回るが見込まれる状況もある。

これらのことから、体育館へのエアコン設置については、学校施設環境改善交付金をはじめ、より有利な財源の確保に向けた調査、検討を進め、子どもたちにとってより良い教育環境を提供できるよう取り組んでいく。

石川 香 議員（アクティブひたち）

○学校体育館への冷房機器の設置について

【設置計画】

教育部長 体育館へのエアコン設置については、事業費が高額となることから、実施設計の成果を基に、更に効率的な整備方法について検討するとともに、国の補助金などの財源を確保していくことが必要である。

今後は、有利な財源を調査・研究した上で、まずは、実施設計を行った大久保小学校及び日高中学校へのエアコン設置を優先的に進めていきたいと考えている。

また、他の未整備校につきましても、設置に向けた検討を進めていく。

【早急に現状を改善するための措置】

教育部長 夏の熱中症対策として、避難所に指定されている小中学校23校の体育館に、今年度、スポットクーラーを配置し、学校の授業等においても利用しているところである。

強い冷風を送ることができるので、子どもたちにとって運動の合間などに涼をとることが可能となるなど、学校活動においても有効に活用できている。

伊藤 智毅 議員（市民ネットワーク風）

○部活動の地域移行について

【国の実行会議における論点整理への見解】

教育部長 国が開催した「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する第1回実行会議」での主な論点のうち質問の5項目について、1点目の地域スポーツや文化芸術創造の理念については、実行会議では、地域スポーツや文化芸術活動の中に部活動も取り込み、地域と学校が一体となって子どもの活動の最適化を図る必要性が挙げられた。

本市においても、子どもたちが継続してスポーツや文化活動に取り組むことのできる環境を地域と共に構築し、生徒の健全な成長を支えていくことと認識している。

2点目の地域クラブ活動を担う運営主体や実施主体の体制については、市全体を統括し、安定した運営を継続できることが重要であり、運営団体の事務処理、指導者派遣のコーディネート等を行う総合的な事務局の設置の必要性について認識している。

引き続き、関係者で構成する「部活動の段階的な地域移行に向けた検討委員会」等で、協議を進めていく。

3点目の時代に即した指導者の質の保証や量の確保については、多様な人材の発掘と配置、指導方法の工夫や研修の充実等が課題として挙げられている。

本市には多様な人材がおり、関係団体と連携して新たな地域人材の発掘に努めるとともに、現在、中学校で外部指導者として活動している地域エキスパート等の人材の活用を更に進めていきたいと考えている。

また、関係団体の協力を得ながら、中学生への指導法や対応に係る研修会や講習会を更に充実させていく。

4点目の地域クラブ活動の場所の確保については、身近な場所でスポーツや文化活動に親しむことができる場と環境の確保策が挙げられている。

本市では、地域において円滑に継続していくための場の確保は重要であると認識しており、小中学校のグラウンドや体育館等の公共施設の優先利用に努めていく。

5点目の周知広報については、引き続き小中学校や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、文化少年団などの各関係団体へ丁寧な説明が必要であるとと考えている。

令和8年度以降は、休日の部活動を行わない方向であること等を保護者や地域の関係者等に理解を深めてもらう必要があると認識している。

そのため、保護者や各種団体等への説明会や、小学5・6年生、中学校全生徒に年度内にチラシを配布するなど積極的に情報を提供し、さらに市報やホームページ等への記事掲載により周知を図っていく。

【文化活動の取組の現状と課題等】

教育部長 吹奏楽部については、茨城県吹奏楽連盟との連携と協力が重要であり、休

日に連盟の支援を受けて合同練習をするための手法や体制整備について協議している。

試行的取り組みとして、昨年度から月1回程度、休日に練習を希望する生徒に日立シビックセンターや日立市民会館を練習場所として提供している。

その結果、合同練習においては、演奏可能な活動場所、楽器の運搬や保管場所の確保等の整理すべき課題が明らかになったので、これらの課題解決に向けて更に検討を重ねていく。

【実効性ある運営体制等の構築】

教育部長 令和8年度以降の休日の部活動の地域移行を推進するため、実効性のある運営体制については、国の実行会議においても重要な課題として捉えているので、早期構築に向けて関係団体等と協議を進めていく。

また、令和7年度も円滑に事業を推進できるよう、国や県の動向を見据えながら補助金等の財源を含め、事業費の確保等に努めていく。

3 教育福祉委員会

<議案>

- (1) 議案第49号 令和6年度日立市一般会計補正予算（第2号）中
歳出 第2款 総務費の所管部分
第10款 教育費

<報告>

- (1) 報告第16号 令和5年度日立市基金運用状況についての所管部分
令和5年度日立市奨学金貸付基金

以 上

(2) 令和7年度日立市立幼稚園等の園児募集について

1 日立市立幼稚園・認定こども園（1号認定）在園児数及び募集人数

園名	在園児数(R6.9.1現在)			募集人数	
	4歳児	5歳児	計	4歳児	5歳児
櫛形幼	9	9	18	30	若干名
大沼幼	12	15	27	30	若干名
みやた(認)	15	7	22	15	募集なし
はなやま(認)	6	13	19	15	若干名

※休園中の田尻幼稚園について、令和6年度末閉園予定。

2 入園資格

日立市内に居住する4、5歳児（令和7年4月1日までに住民となる幼児を含む。）

- (1) 4歳児 令和2年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた幼児
- (2) 5歳児 平成31年4月2日から令和2年4月1日までに生まれた幼児

3 募集方法

(1) 入園願書

申込みに必要な願書等を、10月1日（火）から、市立の各幼稚園及び認定こども園で配布します。

(2) 願書受付

ア 受付期日 10月31日（木）及び11月1日（金）

イ 受付場所 入園を希望する市立幼稚園又は認定こども園

(3) 募集案内

10月5日号市報及び市ホームページに掲載します。

4 月額保育料

令和元年10月1日からの幼児教育・保育の無償化に伴い、保育料は無料です。

5 参考（教育・保育を利用するための認定区分）

1号認定： 幼稚園や認定こども園の教育を利用（満3～5歳児）

2号認定： 保育所や認定こども園の保育を利用（満3～5歳児）

3号認定： 保育所、認定こども園等の保育を利用（0～2歳児）

以 上

百年塾フェスタ、子どもまつり、ぷら・スポフェスタ2024合同開催について

- 1 日時 令和6年10月13日（日）午前10時から午後3時30分まで
- 2 場所 日立市市民運動公園
- 3 主催 百年塾フェスタ ひたち生き生き百年塾推進本部
子どもまつり 日立市子ども会育成連合会
ぷら・スポフェスタ2024 (公財) 日立市スポーツ協会
- 4 内容
 - (1) 百年塾フェスタ 「楽しく学んで体験しよう」
 - ア 市民教授の作品展示・体験コーナー
 - (ア) 絵手紙、パッチワーク等展示、シャドーボックス、切り絵、昔遊び等体験
 - (イ) フラダンス・チアダンス、バルーンアート等の実演 など
 - イ 日立第二高等学校JRC部の「お花のじゅうたんを作ろう！」
生徒たちのデザイン画に合わせて、来場者がバラの花びらを飾り付け、じゅうたんを作成
 - (2) 子どもまつり
 - ア ゲーム
 - イ 野菜、特産物などの販売 ※ 協力：日立市職業探検少年団（農業、観光）
 - (3) ぷら・スポフェスタ2024
スポーツ体験：クライミング、パンポン等

3つのイベントを合同開催

ぷら・スポフェスタ2024
クライミング
パンポン
など
問合せ
日立市スポーツ協会
☎ 36-6661

百年塾フェスタ
ドローン
バルーンアート
など
問合せ
百年塾サロン
☎ 23-9165

子どもまつり
射的
物産販売
など
問合せ
生涯学習課
☎ 内線 631

大抽選会も実施します!

10/13 日 10:00~15:30
日立市市民運動公園

詳しくはこちら

*来場の際には上履きをお持ちください

以上

第24回 青少年のための



日立
大会

わくわく
どきどき

好きなカガクが必ず見つかる

モザザウルス

科学の祭典



祭典の空へ
「ランナーハヤブサ」



スマホでホログラム

学生
フォーミュラカー



日時

令和6年10月20日(日)
午前9時30分～午後3時30分

場所

日立シビックセンター
マーブルホール/新都市広場/ギャラリー/科学館

内容

不思議体験!
自由に遊べる実験・工作!



「ドローン」を飛ばそう

入場無料

持ち帰り袋を
持って来てね!



【主催】 青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会

【共催】 (公財)日本科学技術振興財団/(公財)日立市民科学文化財団

【協賛】 株式会社赤羽根/株式会社旭製作所/飯村機電工業株式会社/石川クリニック/石川内科ファミリークリニック/一立学習塾
茨城トヨペット株式会社/エムビー・サービス日本株式会社/医療法人おたしろクリニック/株式会社オカベ/医療法人小川医院
小平歯科医院/かもめ動物病院/グルコピア日立/個別スクール好学校/株式会社サクセス関/柴原皮膚科/島田外科医院
株式会社 JX 金属日立事業所/株式会社三恵技研工業/株式会社白土工務店/助川電気工業株式会社/株式会社北関東マツダ日立店
大成印刷株式会社/大日本図書株式会社/株式会社ティー・エム・ピー/有限会社戸祭電気商会/中山商事株式会社/株式会社日立機械
日立港病院/日立厚生医院/日立総合防災株式会社/株式会社ヒロエタープライズ/まさひろ歯科/株式会社ゆなご教材舎

【後援】 茨城県教育委員会/国立大学法人茨城大学/茨城県高等学校教育研究会理化部/茨城県高等学校教育研究会生物部/茨城県高等学校教育研究会地学部/茨城県教育研究会
理科教育研究部/日立市/日立市教育委員会/日立商工会議所/(株)日立製作所/(株) LuckyFM 茨城放送/(株)茨城新聞社/(株) JWAY /日立市立小・中学校 P T A 連合会/
(一社)茨城県子ども会育成連合会

【助成】 鈴縫工業(株)「おひさまの恵みプロジェクト」/(公財)東京応化科学技術振興財団/

National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

わくわく どきどき カガク 体験!

科学研究作品展

日立市内小中学生の夏休み科学研究作品「金賞」受賞作品(約50点)の展示と作者によるミニプレゼンテーション

- ・場所 シビックセンター1F ギャラリー
- ・時間 (ミニプレゼンテーション) 10:00~12:30

SDGsカルタで未来を学ぶ

【SDGs カルタで学ぼう!】(各回 20分程度)

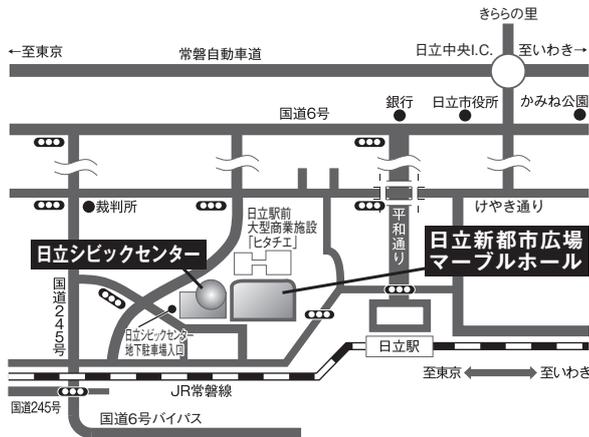
- ・時間 ①10:00~ ②11:00~ ③13:00~ ④14:00~ ⑤15:00~
- ・場所 シビックセンター1階 アトリウム
- ・対象 年長以上 定員10人/回

【環境カルタでSDGsを学ぼう】(各回 30分程度)

- ・時間 ①10:30~ ②11:30~ ③13:30~ ④14:30~
- ・場所 マーブルホール
- ・対象 小学校高学年以上 定員8人/回

会場

日立シビックセンターマーブルホール



アクセス

JR常磐線日立駅(中央口)下車徒歩3分

常磐自動車道日立中央ICから8分

※日立シビックセンター地下駐車場

(2時間無料 2時間を超える場合は、60分ごとに200円加算)

お問い合わせ

青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会事務局

(日立市教育委員会生涯学習課)

TEL 0294-22-3111(代) FAX 0294-22-0465

E-Mail saiten.hitachi@gmail.com

HP <http://saiten-hitachi.sakura.ne.jp/>

※この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真は、広報用HPや刊行物に掲載することがあります。

猛禽類の生態から自然保護を考える

「ハヤブサのデモフライト見学」

- ・場所 新都市広場
- ・時間 ①10:30~ ②12:45~ ③13:45~ (各回15分程度)

「猛禽類の腕のせ体験」

- ・場所 マーブルホール
- ・時間 ①11:00~ ②13:15~ ③14:15~ (各回15分程度)

実験・工作 わくどき体験 50

【工作をして持ち帰ろう】

バランス人形をつくろう! / 万華鏡をつくってみよう
遠心力飛行機をつくってみよう / ペットボトル空気砲をつくろう!
ストローロケット / がりがりとんぼをつくろう
回り続けるコマをつくろう / 空とぶ紙コップおもちゃをつくろう!
多面体をつくろう / 模型ひこうき工作教室
シャカシャカ振って光るポケットシェイカーをつくろう
小さな宝箱を作ろう ~ 海の砂から宝物をみつけよう! ~
モササウルスの化石レプリカをつくろう!
くるくる回る! 単極モーターをつくってみよう!
紫外線ビーズでストラップをつくろう
楽しいクリスマスをつくろう!
紙リング飛行機を飛ばして学ぼう! 回転の力
くり返し使えるカイロをつくろう
超ぶっ飛びスーパーボールロケット
簡単! 立体ホログラムづくり

【実験や観察をしよう】

科学マジックを体験しよう / 磁石と電気は仲良し?!
オオタカやハヤブサ等、猛禽類の生態から自然保護を考える
ロープで作る角度60度と90度 / アオムシくん
東海第二発電所VR見学と発電体験 / サクリエに行こう!
発電にかかる力と電気の使用量の関係を体感してみよう
磁石のふしぎな世界を体験しよう / うんちのうんちく
津波防災まちづくりの実験 / 「電波で宝探し!」 ARDF体験
音で遊ぼう / プログラミングでドローンを飛ばそう!
流体の不思議体験 / 逆再生のヒミツ発見! ~ 「うに」が「いぬ」に! ~?
闇を切りさくルミネッセンス! / 学生フォーミュラマシンの展示と走行
熱で遊ぼう!! / 身近に見られる火山灰を洗い、観察しよう
インクと水で紙に花を咲かせよう / 遠足大好きエンゾ君(17)と最短
ルートを探そう / 空気・水のふしぎ / 「ウミユリ」の化石を観察しよう
いっちーの化石博物館 / 固体のような液体のようなダイラタンシー
流体を体験 / みんなで遊ぶ、液体窒素! 超低温ふしぎ体験

【環境を考えよう】

SDGsカルタで学ぼう! / 環境カルタでSDGsを学ぼう
見て・触って・体験南極観測

【科学館・天球劇場 無料クーポン】

QRコードを読み込んで入館無料クーポンをGETしよう!

〈科学館開館時間〉9:00~17:00 (最終入館 16:30)

※天球劇場の上映番組と時間は、HP参照

〈有効日〉10月20日(日)当日のみ

〈問合せ〉0294-24-7731 (9:00~17:00)



図書館マナブ講座

もっと知りたい！ 『源氏物語』

～ドラマや絵巻を読み解く～

2024年

11月3日 祝

午後2:00～3:30 (開場 午後1:30～)

多賀図書館4階大ホール

もっと知りたい君へ

古典の日(11月1日)にちなみ、
日田市出身で日本古典文学専門の講師が、
いま話題の『源氏物語』の魅力を解説。
平安時代に描かれた絵巻などビジュアルを多く用いた、
千年前の『源氏物語』の世界を
深掘りできる講座です。

講師

永井久美子氏

(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

料金

無料

定員

先着60名

申込

こちらのQRコードから
(お電話での申し込みも可)



(受付期間9月20日(金)9:30～10月31日(木)18:00)

※詳しくは図書館HP、市報(9月20日号)をご覧ください。

お問合せ

日田市立記念図書館

TEL:0294-24-7714

詳細は図書館HPから

9:00～18:00(水曜日は19:00)

